

方針① 都市特性を踏まえた循環型社会づくり

循環型社会の実現に向けて、第3次産業中心の「商業都市」として、環境配慮型商品の普及を進めるとともに、「アジアの交流拠点都市」として、福岡市を訪れる人々が3R行動を実践しやすい環境を整備する。

施策の方向性

環境配慮型商品の普及【共働】

代替素材[※]の普及

グリーン購入の促進

※プラスチックから紙への転換, バイオマスプラスチック, 生分解性プラスチック等

交流人口をターゲットとした3Rの推進【共働】

駅、空港、宿泊施設、飲食店の施設特性に応じた3Rの推進

単身者や高齢世帯等の多様な市民ニーズに対応した資源循環の推進【共働】

単身者向けの施策

高齢者向けの施策

外国人居住者向けの施策

【重点3品目の施策（例）】

品目	施策例
古紙	民間事業者へのグリーン購入の普及・促進
プラスチックごみ	業界団体と連携したバイオプラスチックの普及・促進
食品廃棄物	施設特性に応じた発生抑制の推進や資源化推進モデル事業

方針② イノベーションとコミュニティによる地域循環共生圏の創造

産学官連携によるイノベーションの創出やNPO等も参加した多様なコミュニティによる取組みによって、地域の活力を最大限発揮する。

施策の方向性

設計段階からの環境配慮型商品の開発支援【共働】

設計段階からの環境配慮型商品の開発支援

ICT・AIを活用したシェアリング[※]等の2Rビジネスの促進【共働】

2Rビジネスの普及・促進

循環型社会モデルの導入支援

※シェアリングエコノミー:「個人等が保有する活用可能な資産等(スキルや時間等の無形のものを含む。)を、インターネット上のマッチングプラットフォームを介して他の個人等も利用可能とする経済活性化活動」であるとされており、サーキュラーエコノミーの類型の一つ(例)メルチャリ、アイカサ

多様なコミュニティによる都市と自然が調和した資源循環の確立【共働】

地域コミュニティによる資源循環の推進

事業者による資源循環の推進

NPO等による資源循環の推進

【重点3品目の施策（例）】

品目	施策例
古紙	地域特性に応じた地域集団回収のあり方検討
プラスチックごみ	産学官連携による環境配慮型商品の開発への支援
食品廃棄物	多様な主体との連携による資源化の取組支援

方針③ 持続可能なライフスタイルとビジネススタイルへの転換

持続可能な社会の実現に向けて、3Rを実践するライフスタイルやビジネススタイルへの転換を促進する。

施策の方向性

持続可能な消費行動への転換【市民】

マイバッグ・マイボトルの利用促進

持続可能な消費[※]の促進

※エシカル消費:地域の活性化や雇用なども含む、人や社会・環境に配慮した消費行動

手つかず食品、食べ残しなどによる食品ロスの削減【市民・事業者】

家庭における取組みの推進

事業活動における取組みの推進

事業系古紙の資源化促進【事業者】

事業系古紙の資源化促進

ESG投資[※]の普及・促進【事業者】

地域金融機関との連携によるESG投資の普及・促進

事業系ごみ資源化推進ファンドの活用

※ESG投資:環境・社会・企業統治といった要素を含めて投資先の中長期的な企業価値を考慮する投資。2006年に国連環境計画・金融イニシアティブが責任投資原則(PRI)を提唱し、投資にあたりESGの配慮を求めており、これを機にESG投資が欧米を中心に急速に拡大。

【重点3品目の施策(例)】

品目	施策例
古紙	事業系古紙の資源化促進
プラスチックごみ	マイバッグ・マイボトルの普及・促進
食品廃棄物	消費期限等の理解促進、フードドライブの推進

方針④ 適正処理の更なる推進

平時から事故・災害時まで一貫して安全を確保できる処理体制を構築する。廃棄物処理過程における脱炭素化や陸域でのプラスチック回収による海洋プラスチック対策を推進する。

施策の方向性

適正処理に向けた基盤整備の推進【行政】

一般廃棄物の適正処理

産業廃棄物の適正処理

感染性廃棄物への対応

大規模災害等に対応できる廃棄物処理体制の構築【行政】

災害廃棄物処理体制の検討

大規模災害に対応できる施設整備

広域支援体制の構築

廃棄物処理における温室効果ガス排出量削減の推進【行政】

収集運搬及び処理工程における排出量削減の推進

海洋プラスチックごみ対策、不法投棄対策の推進【共働】

海洋プラスチックごみ対策の推進

不法投棄対策の推進

【重点3品目の施策(例)】

品目	施策例
古紙	-
プラスチックごみ	事業者の地域清掃活動への参加促進
食品廃棄物	事業系食品廃棄物の資源化推進